

# 11月18日は「土木の日」。「土木」のことをもっと知ろう!



チーちゃん

モックン

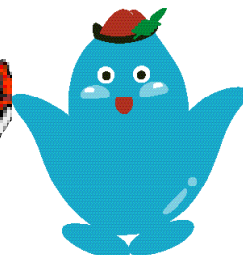
「土木」って知ってる?  
「土木」ってどんな仕事を  
してるんだろう?



ボクたちが  
教えてあげるよ!



「土木」イメージキャラクター  
ドボック君



「円山川」イメージキャラクター  
ぶるん

**土木の日 講演会**  
**人と自然に優しいDOBOKU**  
と き / 平成14年11月14日(木)  
PM4:00~8:00  
開演 PM5:30  
ところ / 豊岡市民会館文化ホール  
テーマ「今こそ自然と土木がふれあう時」  
講師 / 上野動物園のパンダを育てられた  
県立コウノトリの郷公園 園長  
増井光子 先生 ほか

無料だよ!  
みんなで  
行こう!



大雨になったとき、洪水や土砂崩れなどをおこさないように  
堤防をつくったり、町と町を結ぶトンネルや道路をつくったり、  
いろいろやってるんだ。

土木の仕事は、まちづくりを通して人々の暮らしを向上させ、社会を発展させることで、重要な役割を果たしてきました。例えば、洪水から暮らしを守るために、強く大きな堤防をつくったり、山道やトンネルをつくって、いつでも安全に通れるようにしたり、水害に負けない橋をつくり鉄道や道路を通したりしています。また、ダムをつくり、水害からみんなを守りながら、電気や水をいつでも使えるようにもしてきました。

道も橋も  
ダムも堤防も  
みんな土木の仕事  
なんだね



11月18日は「土木の日」  
どうしてその日になったの?

土木、建設事業などの役割を広く人々に理解していただくため、昭和62年に土木学会が設定しました。

土木を含む工学技術のあらゆる分野にわたる団体として日本工学会が明治12年創立された日であり、「土」が十一、「木」が十八に分解できるということで、11月18日が「土木の日」になりました。

但馬では峠が多く冬は雪が多いため、通行止めになることがあるよね。  
でも、トンネルがあればラクラク通れるよ。



平成10年に完成した但東町にある登尾トンネルです。このトンネルの完成により冬期の通行止めがなくなり、除雪費も1/3に低減しました。但馬地域では、現在、日高町と村岡町を結ぶ蘇武トンネルや八鹿町と大屋町を結ぶ琴弾トンネル、また北近畿豊岡自動車などの高速道路の整備をおこなっています。地域と地域を結ぶ道路をつくり、より快適な生活が送れるように、また安全に車が走れるようにしています。



道は身近にあって  
生活を便利に  
してくれてるんだよね



道は車を通すだけでなく  
路面の下では、電気・ガス・水道や最近では光ファイバーがあつたり生活に欠かすことのできないものが通っているんだよ。

## 「たじまの土木 ×クイズ」に

たくさんのご応募ありがとうございました。当選者の発表です。豊岡市の太子美代子さん、城崎町の高木武雄さん、他17名の方々には携帯ストラップをお送りいたします。楽しみにお待ちください。

「たじまの土木 ×クイズ」の答え

問題1 円山川の長さは「青函トンネル」よりも長い?

答え:

円山川の長さは約68km、青函トンネルの長さは約54kmなので、円山川の方が長い。

問題2 中江種造氏は大正から明治にかけて、豊岡市の道路をつくるために多大な財政支援をおこなった人である?

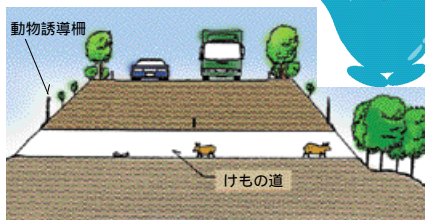
答え: ×

上水道敷設事業が正解。中江種造氏は熊本や和歌山の鉱山を経営し、ふるさとであった豊岡の上水道敷設工費を寄付し、その水道使用料の余剰金を基金として奨学金制度に充当させるなど故郷の発展と学徒の育成に貢献されました。

問題3 但馬を訪れる観光者は年間1千万人もいわれています。観光者が、但馬に来る交通手段のうち、自家用車で来られる人は全体の約20%である?

答え: ×

平成11年の観光客動態調査では、自家用自動車が約64%、貸切バスが約21%となっており、約85%が車となっています。



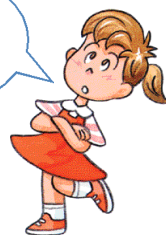
動物たちが通るけもの道をつくり、道路を横断するときに交通事故にあわないようにと考えています。動物たちの暮らしのことも考え、できるだけ共生できるように工夫をしています。



自然環境を考えて、人間だけでなく、動物や植物とも共存できるように、工夫をしているんだよ。

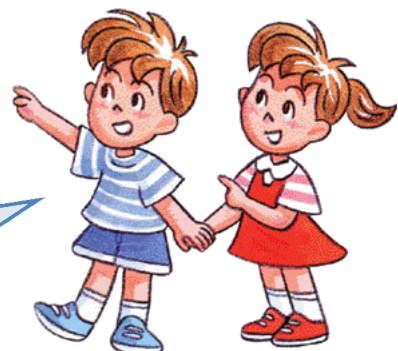
土木の仕事は、ただ橋や道路をつくったりすることだけでは

道をつくるだけじゃないんだね  
生き物みんなのことを  
考えてるんだ



はありません。人々が暮らしやすくなるための仕組みを考え、自然を守るために必要な施設をつくっていくことも土木の仕事です。汚れて魚が住めなくなった川を、もう一度魚が住めるようなきれいな川にしたり、道路をつくることで動物たちの生活が脅かされないように工夫したり、自然環境との調和も図りながら、土木の仕事は進められています。

「土木」っていろいろな  
仕事をしているんだね。  
私たちの生活の安全を守ったり、  
暮らしを快適にするために工夫したりと  
縁の下の力持ちとして  
がんばってくれているんだ。



国土交通省豊岡工事事務所

TEL 0796-22-3126(代表)

http://www.kkr.mlit.go.jp/toyooka/

# 第7回前田純孝賞受賞—— 歌人 大川けいこ

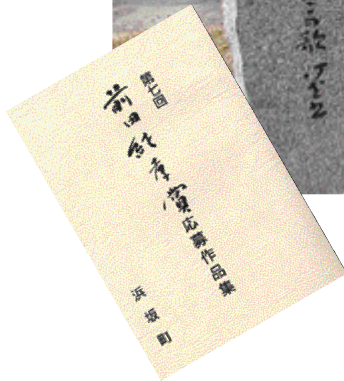


## プロフィール

おおかわけいこ（和歌山県在住）  
昭和43年三重県尾鷲市生まれ。和歌山県和歌山市在住。平成8年頃から雑誌などへ短歌の投稿をはじめ。平成14年第7回前田純孝賞受賞。



浜坂町浜坂の白馬公園内に建立された歌碑は、高さ約80cm、横約1mの御影石で、純孝が初代教頭を務めた大阪府立夕陽丘高校の卒業生で書家の岡本汀花さんが揮こうした。



葉の花の黄色やさしき向こう岸  
手をつなぐとき風が生まれる

平成14年6月4日、和歌山市から汽車を乗り継いで私は浜坂町を訪れました。それより少し前の3月10日に第7回前田純孝祭が開催され、生まれて初めて但馬というところへ足を運んだのですが、今回は二度目の訪問となります。それまで兵庫県の北部地方へは旅行などの機会に恵まれなかったため、但馬は私にとって未知の地域でしたが、幸運にも今年、前田純孝賞の受賞によって浜坂町内に自作の短歌を歌碑にして建立していただき、少なからず但馬との縁ができたのです。

6月4日にこの歌碑の除幕式があり、私は再び浜坂の駅に降り立ちました。浜坂は時間がゆっくりと流れていて、のどかなとても良い町です。初夏のやさしい陽射しの中を役場の方へ歩いているとふいに不思議な感覚をおぼえました。家々の間の細い道には優雅とさえ言えるような静かで平和な空気が満ちています。その空気が心の中まで染み透ってくるのです。何かから解放されたような幸福感が訪れ、そしてなぜか涙が出そうになりました。今まで何処の街を歩

いても、こんな気持ちになることはありませんでした。

小学校の横を通った時、サッカーボールがフェンスを越えて私の足もとに転がってきたので、それを運動場にいる子どもたちへ投げ返しました。そんな小さな関わりありさえうれしくてしかたありませんでした。ただ鞆にいろんな物を入れ過ぎていて少し重かったので、こういう時は何も持たずにゆったり歩きたいなとも思ったのです。

除幕式は無事におこなわれ、その日うちに浜坂を後にしたのですが、浜坂が有名な温泉地であることを知ったのは、つい最近のことです。今度、浜坂を訪れる時は泊まりがけで心ゆくまで温泉を堪能し、気ままに町の中を散策したいと思います。あたたかい湯の中で存分に手足をのびし、何も考えずにくつろげば、さぞかし幸せな心地がすることでしょう。

### 前田純孝賞

浜坂町で生まれた明治の歌人・前田純孝にちなみ、「前田純孝賞」の公募がはじまったのは1994年。「前田純孝賞」を受賞した短歌は歌碑に刻まれ、浜坂町内に建立される。第7回の公募には1893首の歌が集まった。今年、第8回をむかえる前田純孝賞の募集もはじまっている。詳しい要項は16ページをご覧ください。